

音で伝える音でつながる 播磨南小学校



11月16日は、校内音楽会。
幕開けは3年生のLet's sing a songの合唱。2番目は5年生。あの井上陽水の名曲「少年時代」を2部合唱での歌い上げでした。次に登場したのは、ちょっぴりお兄さんお姉さんになった2年生。みんなでリズムを刻んでの合奏「びっくりシンフォニー」です。4年生は合奏「夏祭り」でお祭りの楽しさを色々なリズムで表現しました。そして1年生。初めての音楽会で緊張しましたが合奏「はぐしちゃう」で難しい8分音符に挑戦しました。取りはもちろん6年生。合唱「ふるさと」では思いを歌声にのせて、合奏「マイスタージガー前奏曲」では、この仲間との最後の演奏。一人ひとりが音のつながりを出しました。
演奏者と観客がひとつになった感動的な秋の一日でした。



一緒に作るって楽しいね 蓮池幼稚園

「わっしょい！ わっしょい！」テラスに子どもたちの声が響きます。地域の秋祭りに行った子どもたちがおみこしに興味をもち、段ボールや竹の棒を探し「ここに飾り付けよう！」と友達と考えながら自分たちでおみこしをつくりました。

また、幼稚園のバザーの後には、いろいろなお店屋さんの品物をつくる姿も見られ、「何の味にする？」と友達と相談しながらアイスをつくったり、「看板つくったらお客さん来るかな？」と、どうしたらお客さんが来てくれるかを考えたりしている子どもたちです。

友達と考えを出し合いながら遊ぶって、楽しいね。



何の味にする？

ここに飾り付けよう！



大中遺跡まつりに参加して

播磨南高等学校 生徒会 ボランティア委員長

11月2日の土曜日に、播磨南高等学校は大中遺跡まつりのボランティアに参加させていただきました。

生徒会では、主に小さな子どもたちを対象にした「輪投げ」の模擬店をしました。お菓子やおもちゃなど多くの景品を用意していましたが、あっという間になくなってしまいました。景品を渡す時に「ありがとう」と笑顔で言ってもらえて喜んでいただけましたが、私たちもその笑顔が見られてとてもうれしかったです。頑張ったかいがありました。また生徒会とは別にボランティアに参加した人も大勢いました。着ぐるみを着たり、ごみの分別や、ピラ配りなどの活動も一生懸命頑張っていました。

準備期間が短くいろいろな人にご迷惑をおかけして、反省すべき点もたくさんありましたが、実行委員会に参加したり、テーマを考案したり、本当に貴重な経験をさせていただきました。今回の経験をこれから生かしていきたいと思います。

盛り上がった文化祭(合唱コンクール)

播磨南中学校

11月2日に行われた今年の文化祭は、体育館が改修工事のため隣の播磨南小学校体育館を借りて行われました。でも例年と同じかそれ以上の盛り上がりを見せた文化祭となりました。

中学校の文化祭に初めて参加する1年生にとっても緊張の一日でした。生徒会役員たちの準備はもちろん、司会進行に至るまで、生徒主体の文化祭の雰囲気自然と引き込まれていったように思います。自分たちの合唱はもちろん、上級生の合唱、特に3年生の合唱を聞いた1年生の多くがその歌声に感



動していました。「来年、再来年には自分たちもあんなふうに歌いたい」と。

合唱コンクールという一つの行事にも南中の伝統が築かれているように思えました。

家庭教育コラム⑦

子どもたちの「ががや未来のたのしみ」

— 家庭でできること —

播磨町家庭教育推進委員会

＜家庭教育の基礎は、子どもとしっかり向き合うことから＞

ポイント④

- 「親子で絵本を楽しもう」
豊かな心を育てよう！
- 「絵本の読み聞かせから始めよう！」
小さい時期、絵本を親に読んでもらうことが大切です。絵本の楽しさを知る子どもは、読書が好きで子どもへと成長します。まずは、絵本の読み聞かせから始めましょう。
- 「親子で絵本とふれあう時間を作ろう！」
親のぬくもりを感じながらすくねた絵本に接し、共感しあうことで、子どもの感性は豊かに育まれます。「食事の時間」のように、「本の時間」を設けるなど、工夫してみましよう。
- 「図書館を利用しよう！」
町の図書館には、絵本がたくさんあります。大きさもいろいろ、紙芝居もあります。お気に入りの絵本が見つかりますよ。